補助金評価シート

区分	重点(重点以外)	補助根拠	法令補助	・その他補助	開始時期	令和2年4月1日	終期	令和5年3月31日	
補助事業名 [私道等整備助成金							
		私道等の整備の	促進を図り、	生活環境の向上に	寄与するた	とめ、私道等の工事に	要した費用	月に対し助成するもの	
詩	次・項・目	土木費 道	直路橋りょう	う費 道路新設	改良費				
	所属 等	土木部	上木総務課	総務班 電話	025-226	-3025(内線:330	025)		

,					. +		. +	
年	度	令和2年度(1年目)		令和3年度(2年目)		令和4年度(3年目)		
予算額等	予算(千円)	8, 283		10, 000		4, 217		
の推移	決算(千円)	8, 223		3, 213		3, 574		
補	助 率	1/2		1/2		1/2		
目	標	私道等整備の促進 <目標が数値でない場合の評価方法> 住民の安全と生活環境の向上のため、申請に対する対応割合について評価する。						
	達成率100%以上							
	達成率 80%以上							
	達成率 50%以上							
目標	達成率 50%未満							
に対する達成度(指標)	目標が非数値化 ※取扱基準に記載したでは がでは でで がでいて がでする がでいた がでする がでいた がでいた がでする ができる ができる ができる ができる ができる ができる ができる ができ	申対対 舗側防 私民図 一番 おり おり は 大田 は かい は 大田 がっぱい かい	9件 9件 100% 323.4m 218.4m 16.5m 千行うことで、住 活環境の向上が	申請件件割 延延柵 の安れ ひらん 長長延 整全た 備と。	6件 6件 100% 0m 964m 0m そ行うことで、住 三活環境の向上が	申対対 舗側防 私民図 一番 おり おり おり おり は かい	6件 6件 100% 53.0m 557.8m 0m そ行うことで、住 手活環境の向上が	
補助事業者による情報の公表		申請した区役所建設課にて実績報告書の写しを閲覧できる						

	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	0	e. 指標の推移が維持・向上しているか	0			
		b. 補助率は1/2以内か	0	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	0			
		c. 補助額が5万円以上になっているか	0	g. 目標は数値化されているか	×			
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	0	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	0			
		<a~fにおける取組></a~fにおける取組>						
	×になった項							
評価欄	目に対する今 後の取組	<g~hにおける取組> 本制度は私道等整備による生活環境の向上などを目的としており、数値による目標の設定はなじまないため具体的な設定は行わないが、利用促進のため普及啓発に努めていく。</g~hにおける取組>						
a十1川/1東	目標未達成の 原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>						
	① 拡充・改善(補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② 継続 ③ 廃止							
	①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 私道等とは、一般交通の用に供される道のうち、道路法・土地区画整理法・都市計画法・都市再開発法内に掲げら							
	れた道路以外を指し、私道等の土地を所有する家屋連坦地域内の住民により維持・改良が行われている。本補助制度							
	を廃止した場合、私道等の舗装工事や側溝改良工事にかかる費用が全額地域負担となるため、費用を理由に劣悪な路 面や排水環境での生活をせざるを得ない事例が出てくると考えられる。また、過去10年間で119件、助成額115,727千							
	一日で持か、環境での生活を見るるを得ない事例が出てくると考えられる。また、過去10年間で119年、別成額113,727年 一日を補助しており、生活環境の向上を目的にした制度として一定の成果を収めているものと考える。よって、本補助							
	制度を継続することで事故等を未然に防ぎ、市民の生活環境の向上に努めたい。							